



二輪草だより

『女性医師メーリングリスト』登録のお願い

二輪草センターでは、平成19年に開設以来、旭川医科大学に勤務している医師・看護師等すべての職員が働きやすく、またスムーズに復職できるようにアンケート等で皆さんのご意見を参考にしながら体制を整えて参りました。

これまで多くの女性医師の方々にご登録いただき、センターから情報発信をさせていただくとともにアンケート調査などにご協力をいただいております。

女性医師の皆様にメーリングリストへのご登録をお願いしたくご案内申し上げます。

ご同意いただけます先生は、nirinsou@asahikawa-med.ac.jpまでご連絡をお願いいたします。なお、頂いたメールアドレスを含めて個人情報の保護には万全の対策をさせていただきます。ご不明な点がございましたら、二輪草センターまでお問い合わせ下さい。

皆様のご意見・ご要望をお寄せいただき、より良い活動をしていきたいと考えておりますので、何卒よろしくごお願いいたします。

お知らせ

毎年6月に開催している合同入局・地域枠説明会は中止となりました

病児一時預かり室、バックアップナース、病児・病後児保育室、カウンセリング相談
【4月20日～5月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	11回	稼働回数	11回
病児・病後児保育室	依頼回数	1回	利用回数	1回
カウンセリング相談			利用回数	2回

* 病児一時預かり室、病児・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます

【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp 開設時間8時30分～17時15分



第34回 二輪草セミナー終了報告



二輪草センター助教 菅野 恭子

2020年1月29日に第34回二輪草セミナーを開催しました。今回はワーク・ライフバランスコンサルタントキャリアコンサルタントの川村由美氏をお招きし「しない!されない!見過ごさない!～職場のハラスメント研修」のタイトルでご講演頂きました。はじめに、職場でのハラスメントは、問題が発生すると、職員の働く意欲が低下し、心身の不調や能力発揮の阻害を起こしたり、職場環境が悪化したりするなど大きな問題になり得るということでハラスメントについて理解を深め、職場でしない、されない、見逃さないための方策についてお話し下さりました。



近年ハラスメントが増加していますが、その背景として職場内のコミュニケーションの希薄化、マネジメントスキルの低下、労働者の権利意識が向上、多様性を認める社会へ変化しているにもかかわらず、組織の考え方や制度が昔のままであることが挙げられます。ハラスメントの種類は多様であり、受け手がハラスメントととらえればそれはハラスメントとして成立します。指導の一環としての言動や、信頼関係が出来ているとの過信による言動が実はハラスメントにあたることを事例を提示しながら具体的にお話し頂きました。ハラスメントの行為者になると損害賠償の請求、罰金、社会的信用の失墜等、個人としても組織としても多大な影響が生じる可能性があります。ハラスメントの行為者とならないためにすべきこととして①思い込みは危険②相手の反応(不快、恐れ、嫌悪)を見逃さない③指示や指導を行う場合は特に気をつける④時間外や勤務場所以外(電話、メール、SNS)も要注意⑤職員以外にも配慮すること、をお話しいただきました。職場のハラスメントを予防するために直ぐに実践することとして「ない」と決めつけず「あるかもしれない」と思うことが大切。相手の表情や反応、態度を見て違和感を持ったら、気にとめる、違和感をそのままにしないことが重要とのことでした。最後に一人ひとりがその能力を十分に発揮できるように働く仲間を尊重し、ハラスメントをしない、されない、見逃さない働きやすい職場環境を作ることが大切であると話しされました。今回のテーマはどの職種にも関連する身近なものだったようで、参加者は医師11名・看護師25名・事務系20名・技術職9名・その他7名の計72名と多くの職員にお集まり頂きました。



これからも当センターではジャンルにこだわらず、皆様に役立つ講演を企画していきたいと考えておりますので多くの方にご参加頂けると嬉しく思います。